

# 株式会社小田島組 原価管理システムで予実・進捗をリアルタイムに把握

都道府県 岩手県

従業員数 242名

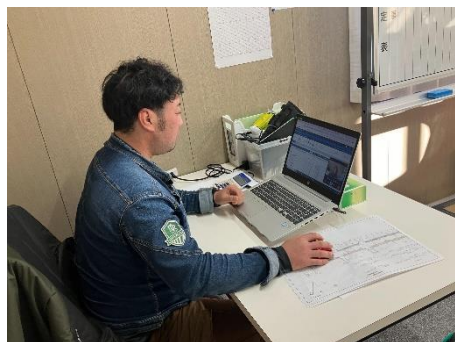
事業 総合建設業

## 事業概要

- ・岩手県全域で主に元請業者として官公庁工事を請け負う。
- ・道路改良工事や舗装工事、防潮堤工事など土木工事を幅広く対応。



## 抱えていた課題



- 原価管理方法が統一されておらず、現場や担当者ごとにやり方がバラバラだった。特に現場経験の少ない若手職員はやり方が分からず、作業工数がかかっていた。
- 現場の職員は日々の業務に追われ、原価管理業務が後回しに。その結果、月末近くになると遑って原価把握をする作業が発生し、時間外労働が増えていた。

## 導入後の変化、効率化された業務

- 実証事業で得た知見に基づき、会計奉行とのデータ連携を軸とした一元管理体制を構築。
- 若手現場担当者が片手間で入力が完了する仕組みを徹底し、業務効率化を実現。

## 導入した「原価管理システム」の特徴

- 現場が原価を入力することで、原価情報をクラウドで管理。
- 発展的な運用として、会計システムとのリアルタイムなデータ連携へと移行し、実行予算に基づいた精緻な予実管理を経て、当月売上確定を迅速に行う体制を構築。

## 成果



- 現場で更新される進捗率に基づき、工事全体の売上見込みが自動で集計。原価の予実管理業務が約4時間→約30分に削減。
- 現場経験問わず、仕組みにより現場単位で予算に合わせた正確な売上確定の迅速化が可能。
- 経営層は現状と将来予測の数字に基づいた迅速な意思決定が可能に。